



カムカムクラスの実践と アニメーションワークショップ

—公共図書館でのアニメーション—

甲州市立勝沼図書館が取り組んでいる、小学校3・4年生を対象にした会員制読書クラブ「カムカムクラブ」の活動は、今年13年目を迎えました。毎月1回の活動では、読書へのアニメーションを実践している他、地域の遠足や図書館員体験をカリキュラムに取り入れ、多様なアプローチで本を読む子どもを育てています。

今回は、勝沼図書館のカムカムクラブの実践報告とともに、実際に子どもたちに行ったアニメーションを体験していただきます。

日 時 平成28年2月18日（木）

午後2時から（午後4時終了予定）

会 場 山梨県立図書館 2階 多目的ホール

定 員 50名 ※ 定員になり次第、受付を終了させていただきます。
受講できない場合のみ、こちらからご連絡いたします。

講 師 青柳 啓子氏（甲州市立勝沼図書館司書）



当日は、次の本を使ったアニメーションを体験していただく予定です。

『ココロ屋』（梨屋アリ工作、菅野由貴子絵、文研出版、2011年）

※できればご持参ください

【講師プロフィール】

東京外国語大学イタリア語学科卒業。1997年『読書で遊ぼうアニメーション一本が大好きになる25のゲーム』（モンセラット・サルト著 柏書房）を佐藤美智代氏と共に翻訳出版。以後、公共図書館や学校で子どもたちとアニメーション活動を実践するほか、大人を対象とした研修会の講師も務めている。

《参加申込みについて》

保護者、図書館職員、学校司書、司書教諭、幼稚園教諭、保育士、読み聞かせボランティア、保健師、放課後児童指導員など、子どもの読書に関心のある方ならどなたでも参加できます。

【お申込み方法】

裏面の参加申込書にご記入の上、FAX、郵送、電子メール等でお申し込みください。なお、定員に達した時点で締切とします。
(締切後にお申し込みいただいた場合は、ご連絡いたします。)

参加無料